

2

プロテクトの認証方法（ネット認証 [LAN] ）

新パソコンにインストールしたFCアカウントを利用して、ネット認証（LAN）の「プロダクトIDの認証」をおこないます。

※ プロダクトIDの認証時は、インターネットに接続された環境が必要です。

Step1 | ネット認証LANサーバーのインストール

※この作業はサーバーパソコンで必要な作業です。ライセンス認証するパソコンがクライアントパソコンの場合は、この作業は不要です。クライアントパソコンの場合は「Step3 ネット認証ライセンスの取得」に進んでください。

※サーバーパソコンにFCアカウントがインストールされていない場合は、クライアントパソコンで更新ファイルをダウンロードしてください。

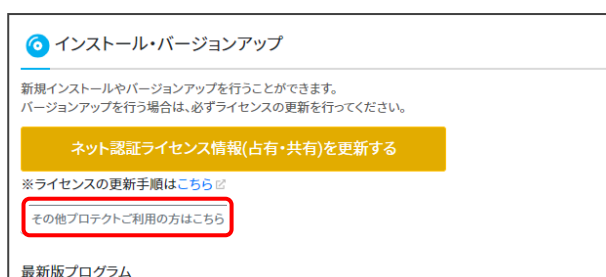
1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCアカウント」を開きます。



2. 「インストール・バージョンアップ」をクリックします。



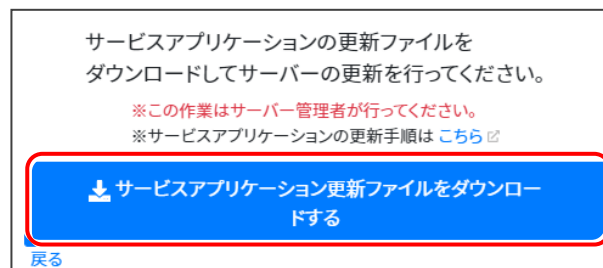
3. 「[その他プロテクトをご利用の方はこちら]」をクリックします。



4. 「[LAN型 ネット認証プロテクトをご利用のお客様]」をクリックします。

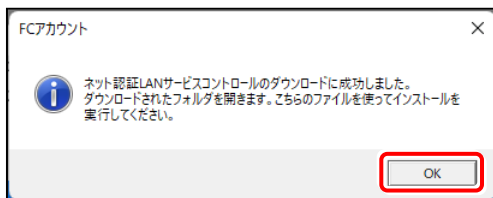
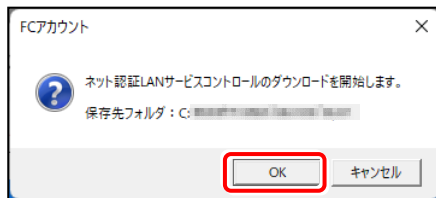


5. 「[サービスアプリケーション更新ファイルをダウンロードする]」をクリックします。



（次ページへ続く）

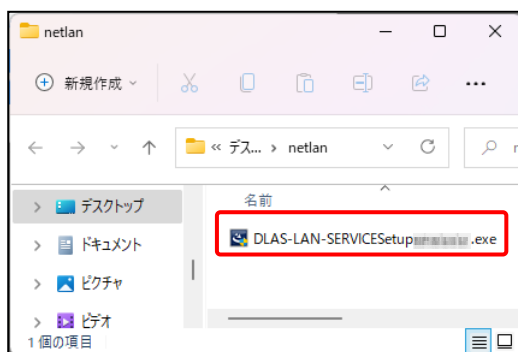
6. ダウンロードするファイルの保存先を指定して、[OK] をクリックします。



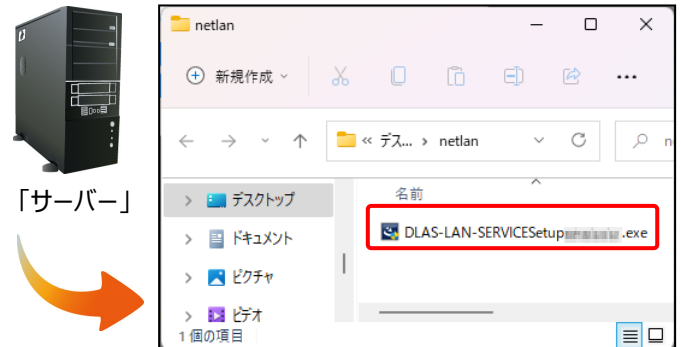
7. ダウンロード先に “netlan” フォルダが作成されます。

フォルダ内の更新用ファイルを、エクスプローラーなどを利用して、DVDやUSBメモリに書き込んでサーバーへ移動してください。

(サーバーでダウンロードした場合は、そのまま実行できますのでDVDやUSBメモリに書き込む必要はありません。)

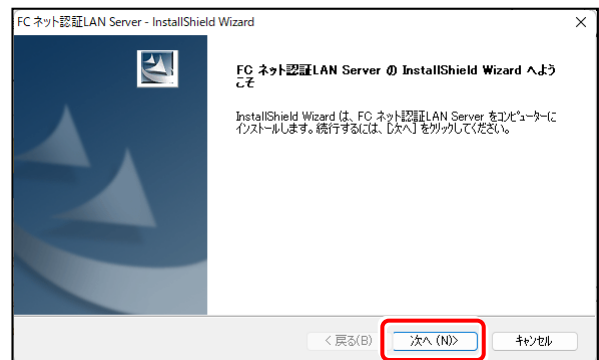


8. ネット認証ライセンス (LAN) のサーバーで、更新用ファイル "DLAS-LAN-SERVICESetup～.exe" を、実行します。

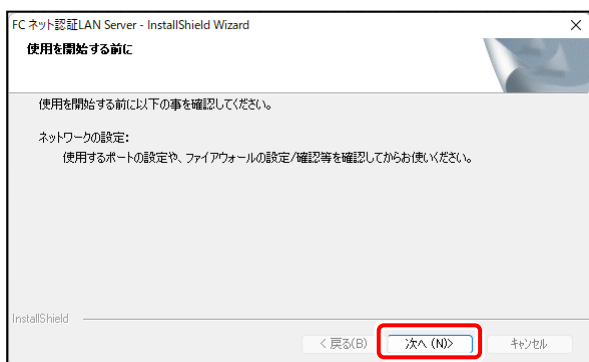


9. 表示される画面に従って、ネット認証LANサーバーをインストールします。

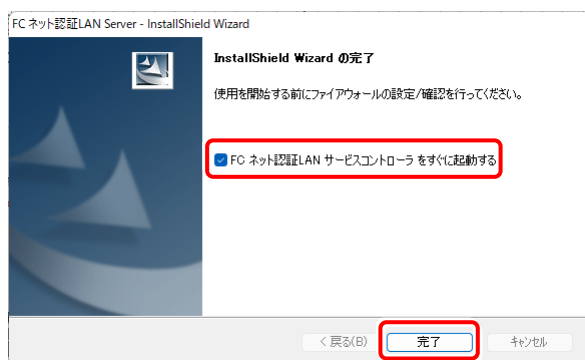
表示される画面は、異なる場合があります。



(次ページへ続く)



10. [FCネット認証LAN サービスコントローラをすぐに起動する] をONにして、[完了] をクリックします。



(次ページ「Step2」へ進みます)

Step2 | プロダクトIDの認証（サーバー）

インターネットを通して、プロダクトIDの認証を行います。

この処理により プロダクトIDに関連付けられたライセンスを使用できるようになります。

1. [FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール] 画面から[ライセンス認証]をクリックします。



※ 上記画面が表示されていない場合は、

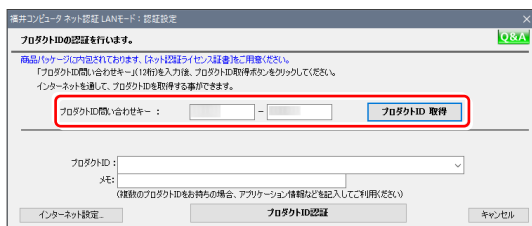
Windows11 : スタートメニューの「すべてのアプリ」

Windows10 : スタートメニュー

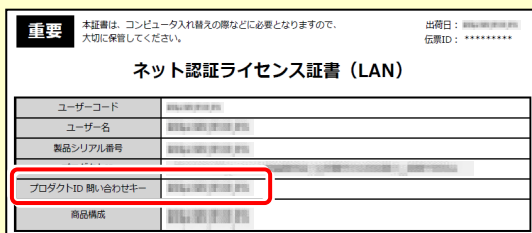
から、[FC ネット認証LAN Server] - [FC ネット認証LAN サービスコントロール] を起動してください。

詳細は「**【補足】スタートメニューから【FukuiComputerApplication】を確認する手順**」を確認してください。

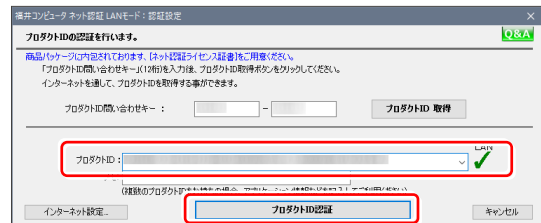
2. [認証設定] 画面が表示されますので、[プロダクトID問い合わせキー]を入力して、[プロダクトID取得]をクリックします。



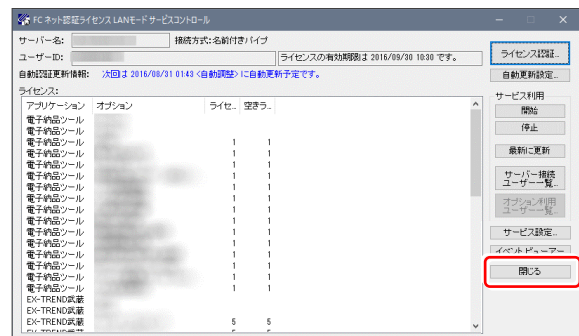
※ 「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「**ネット認証ライセンス証書 (LAN)**」に記載されています。



3. [プロダクトID] が取得されたのを確認し、[プロダクトID認証]をクリックします。

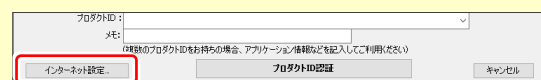


4. ライセンス情報が取得されたことを確認し、[閉じる]をクリックします。



(次ページ「Step3」へ進みます)

※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、[インターネット設定]を押して、プロキシ設定を変更してみてください。



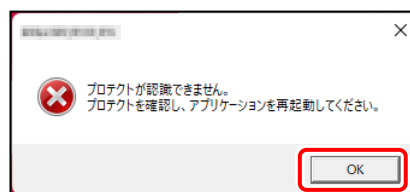
Step3 | ネット認証ライセンスの取得

インストール済みのプログラムからネット認証ライセンスのモード（占有、LAN、占有モード+LANモード、共有モード）を指定します。

1. デスクトップ上で起動したいプログラムをダブルクリックして起動します。

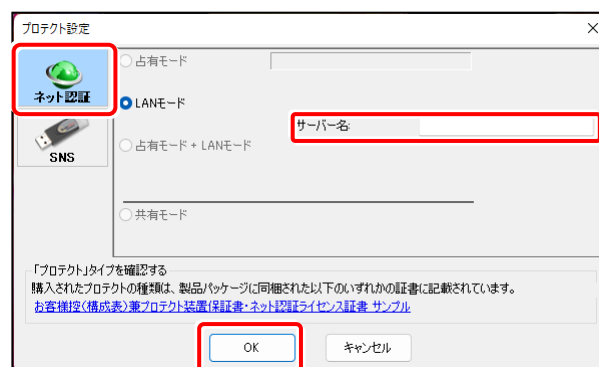


2. プロテクトの確認メッセージが表示されるため、[OK] を押して、ネット認証ライセンスの認証をおこないます。



3. 「プロテクト設定」画面が表示されるため「ネット認証」の「LANモード」を選択して、「サーバー名」に「FCネット認証LAN Server」をインストールしたサーバーパソコン名を入力します。

入力を終わったら、「OK」をクリックします。



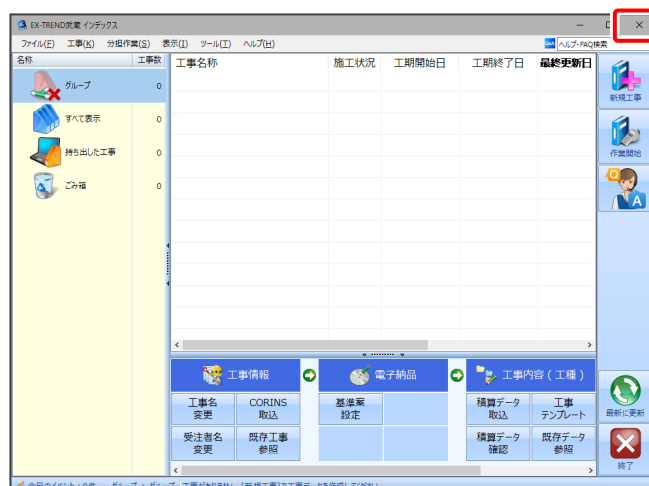
※サーバーパソコン名が不明な場合は、既にネット認証 LAN モードで起動できている他のクライアントパソコンの「プロテクト設定」でサーバー名を確認するか、サーバー管理者にご確認ください。

※「プロテクト設定」の確認方法は「**【補足】占有モード+LAN モードを使用する場合**」の「**3**」以降の手順を参照してください。

4. ネット認証ライセンス（LAN）でプログラムが起動します。

ここでは一旦プログラム右上の「×」ボタンをクリックして、プログラムを終了します。

以上で「ライセンスの認証」は完了です。



【補足】 占有モード+LANモードを使用する場合

「ネット認証ライセンス（占有）」と「ネット認証ライセンス（LAN）」は併用ができます。
プログラムのインストール時には「ネット認証（占有）」を選択してください。

ここでは、「TREND-ONE」を「ネット認証（占有）」でインストールした後で、「ネット認証（LAN）」を同時に認証する設定方法を解説します。

① 弊社WEBサイト「お客様サポート」の【ネット認証ライセンス（占有）】

(https://www.fukuicompu.co.jp/mnl/extra/common/mnl/manual/newSetupP_N.pdf) の手順通りに
プロダクトIDを認証します。

② 【ネット認証ライセンス（LAN）】の「Step1 | ネット認証（LAN）サーバーのインストール」と「Step2 | プロダクトIDの
認証」を実行し、プロダクトIDを認証します。（※クライアントパソコンの場合はこの作業は不要なので、③へ進みます。）

③ デスクトップの起動したいプログラムのアイコンをダブルクリックして起動します。
ここでは「TREND-ONE現場管理」、
もしくは「TREND-ONE プログラム」をダブルクリックして起動します。



④ 画面右上の「？」マークをクリックして、
【バージョン情報】をクリックします。

他のプログラムの【バージョン情報】について
プログラムによって【バージョン情報】の開き方が異なります。

詳細は、弊社WEBサイト「お客様サポート」の
「各プロテクトタイプの確認方法」
(https://www.fukuicompu.co.jp/mnl/extra/common/mnl/manual/s11_protectkakunin.pdf) をご確認ください。



- 5 右下の「ターゲット変更」をクリックします。

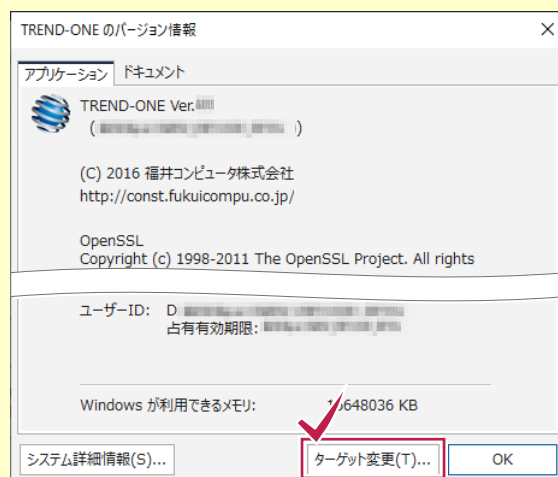
他のプログラムの「ターゲット変更」について

プログラムによって「ターゲット変更」が「プロテクト設定」と表記されています。

「ターゲット変更」：EX-TREND 武蔵、Mercury-ONE、TREND-FIELD

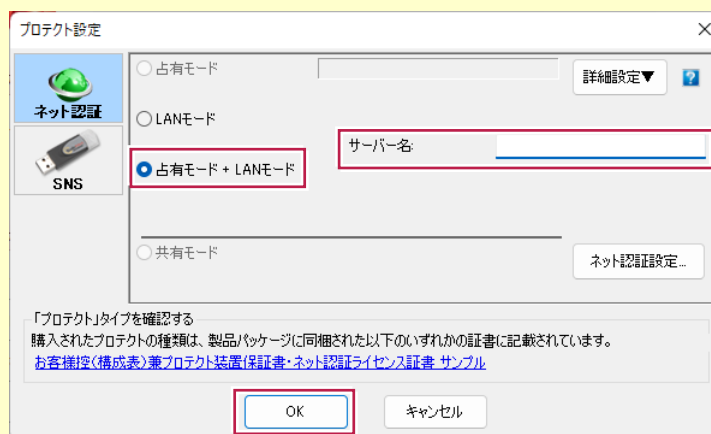
「プロテクト設定」：TREND-POINT、TREND-CORE、Mercury-LAVIS

「プロテクトの設定」：TREND REX



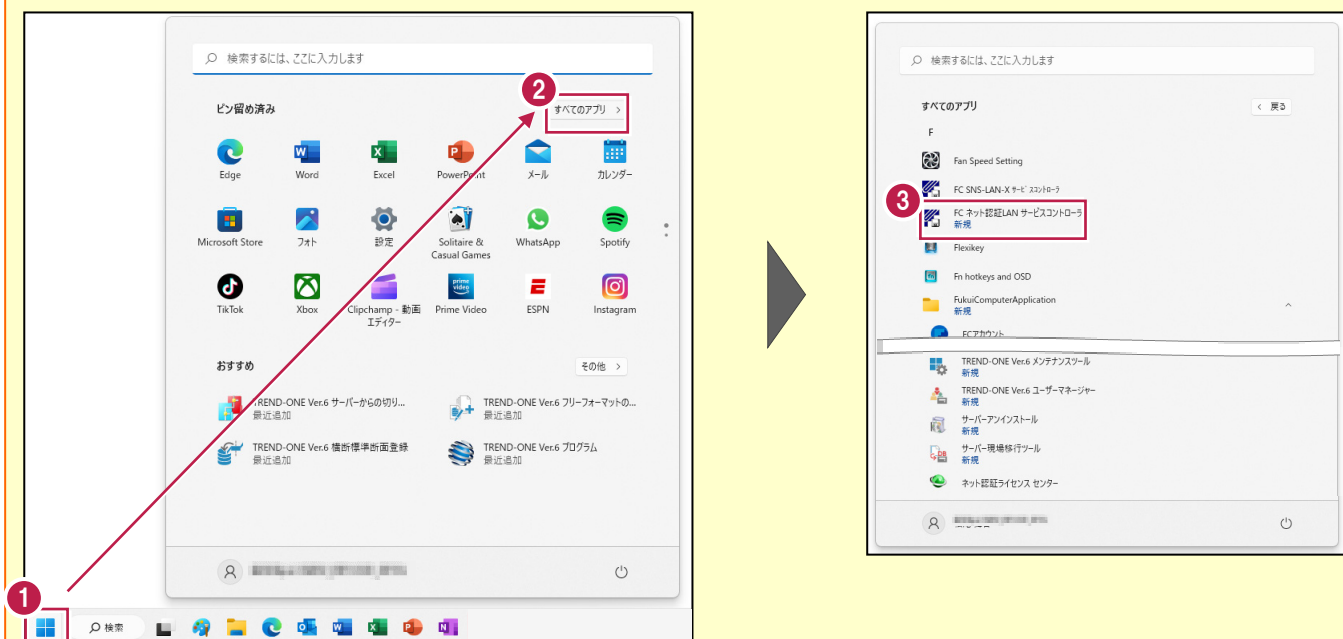
- 6 「プロテクト設定」画面が表示されるため「ネット認証」の「占有モード+LANモード」を選択して「サーバー名」に「FCネット認証LAN Server」をインストールしたサーバーパソコン名を入力します。

入力を終わったら、「OK」をクリックします。



【補足】スタートメニューから【FC ネット認証LAN サービスコントローラ】を確認する手順

● Windows11の場合



● Windows10の場合

